



早川 公二 議員
無会派

問 こども達によりよい教育環境を 答 地域に愛される再編校を開校

- 問 再編事業は、どのように進めてきたか。
答 【教育部長】説明会の開催など丁寧に手順を踏んで進めてきた。
- 問 令和10年4月開校としている理由は。
答 よりよい教育環境を整えるため。
- 問 校舎の地盤や安全性は。
答 耐震工事は終えており、耐力度も調査済み。
- 問 既存校舎を活用し、一部新築としているのはなぜか。
答 限りある財源を最大限に活用するため。
- 問 スクールバスの運行の進捗状況は。
答 保護者とのワークショッピングを行っている。
- 問 安全対策は。
答 アプリを使い見える化を検討。



▲十四山西部小学校

- 問 学校跡地の利活用の考え方。
答 市民の声をしっかりと聞き、将来の投資、地域の活力、民間事業者の需要の観点から検討する。
- 問 新しい学校の教育をどのように考へているか。
答 【教育長】再編小学校の特徴を活かした教育の展開をする。
- 問 新校の施設整備を含めた総括。
答 【市長】地域に愛される再編校を開校させる。

- 問 車新田地区のまちづくりを行ったことになった経緯は。
答 【建設部長】土地所有者から都市的地域利用の相談があり、平成26年度にアンケート調査を実施し検討が始めた。
- 問 地権者への説明会・意見交換等を、いつからどのような内容で行ったか。
答 平成27年度から勉強会、意向調査報告会、地権者説明会を行った。
- 問 地権者の同意は得られているか。
答 地権者数割合82.0%、面積割合91.6%の仮同意率。

問 車新田まちづくりの早期実現を
答 令和9年度中に設立認可を目指す



▲車新田地区

- 問 全地権者の同意が必要か。
答 3分の2以上が必要とされているが、85%以上が望ましい。
- 問 まちづくりの進捗は。
答 今年度は事業化検討パートナーと詳細な事業計画や事業費、事業スケジュール等の検討を進めている。
- 問 事業完了の日途は。
答 【建設部長】設立認可時期の目標を令和9年度中とし、組合設立後の工事期間等のスケジュールは組合と業務代行者によつて決定される。

【その他質問】
自治会・コミュニティの今後は